

洲本市議会だより

みんなのぎかい、

2025.1.15 vol.74



特集

五色認定こども園（仮称）の整備に着手

公募写真 第19号

写真タイトル：巳年 撮影者：kaguyaさん 撮影場所：厳島神社

五色認定こども園（仮称）の整備に着手

五色地域の市立保育園5園を統合し、新たに「五色認定こども園（仮称）」の整備計画が進められてきました。整備に係る工事費の追加予算が12月定例市議会に提案され、審議の結果可決されました。

整備される認定こども園はどのような施設なのか、教育民生常任委員会での質疑も含めて紹介します。



▲建設予定地。奥の建物が広石小学校

0歳から5歳の児童数と利用児童数は？

令和6年4月1日の五色地域の児童数は、合計で226人、利用児童数は162人です。

（単位：人）

年齢	五色地域 利用児童数(人)	五色地域 児童数(人)	洲本地域 児童数(人)
0	5	35	156
1	22	39	167
2	19	33	169
3	38	37	199
4	39	43	204
5	39	39	200
合計	162	226	1095

認定こども園の年齢別利用児童数の想定は？

新たに整備する認定こども園の年齢別利用児童数は、今後の児童数の推移や利用率などから、以下の表のとおりです。

開設年の令和8年の利用児童数は、0歳から5歳の合計で148人を見込んでいます。

（単位：人）

年齢	令和8年(2026年)			令和14年(2032年)		
	人口	利用率	利用児童数	人口	利用率	利用児童数
0	25	20.0%	5	19	20.0%	4
1	31	60.0%	19	21	60.0%	13
2	34	80.0%	27	24	80.0%	19
3	36	100.0%	36	24	100.0%	24
4	28	100.0%	28	28	100.0%	28
5	33	100.0%	33	30	100.0%	30
合計			148			118

購入予定地の広さは？

認定こども園の購入予定地は、合計9筆で8,654㎡です。そのうち、一期工事の対象分が6,486㎡、二期工事の対象分が2,168㎡です。ご協力いただいている地権者の方々は8名です。

設計委託業務の期間や建築工事の予定は？

令和6年7月にプロポーザルで業者選定を行っていますが、契約金額は3,300万円で、設計業務期間は、令和6年8月1日から令和7年3月25日までとなっています。

現在、詳細設計を行っており、令和7年1月に工事の告示を行い、2月に入札、仮契約の締結後、3月議会に契約案件として議案を上程する計画になっています。

なお、令和8年4月開園を目標に進めていくことにしていますが、施設の完成後、備品の搬入などを行う必要があり、大変タイトなスケジュールになると思われます。



▲配置計画図

園舎の面積や設備などは？

認定こども園には、設備基準があり、整備基本計画では2,295㎡となっています。なお、保育室は0歳児から1歳児までは1部屋になっています。2歳児以上は2クラスでの編成を行う予定で各2部屋です。

県条例などで保育室の面積は、0歳児は一人当たり1.65㎡、1歳児は3.3㎡という基準があります。3歳以上の部屋や、遊戯室などの基準面積も決まっており、それらの設備基準に合わせて整備を進めていきます。

そのほか職員室や調理室のほか、子育て世代が気軽に相談できるよう、子育て支援室を設置、病後児保育室も計画しています。



議案審査Q&A

Q 万が一工事が間に合わない場合、開園をずらすのか。

A 【健康福祉部】年度途中の開園だと環境の変化で子どもが混乱するので、令和8年4月開園は厳守したい。

Q 5園を1園にまとめることで、保育士が余剰になるのでは。

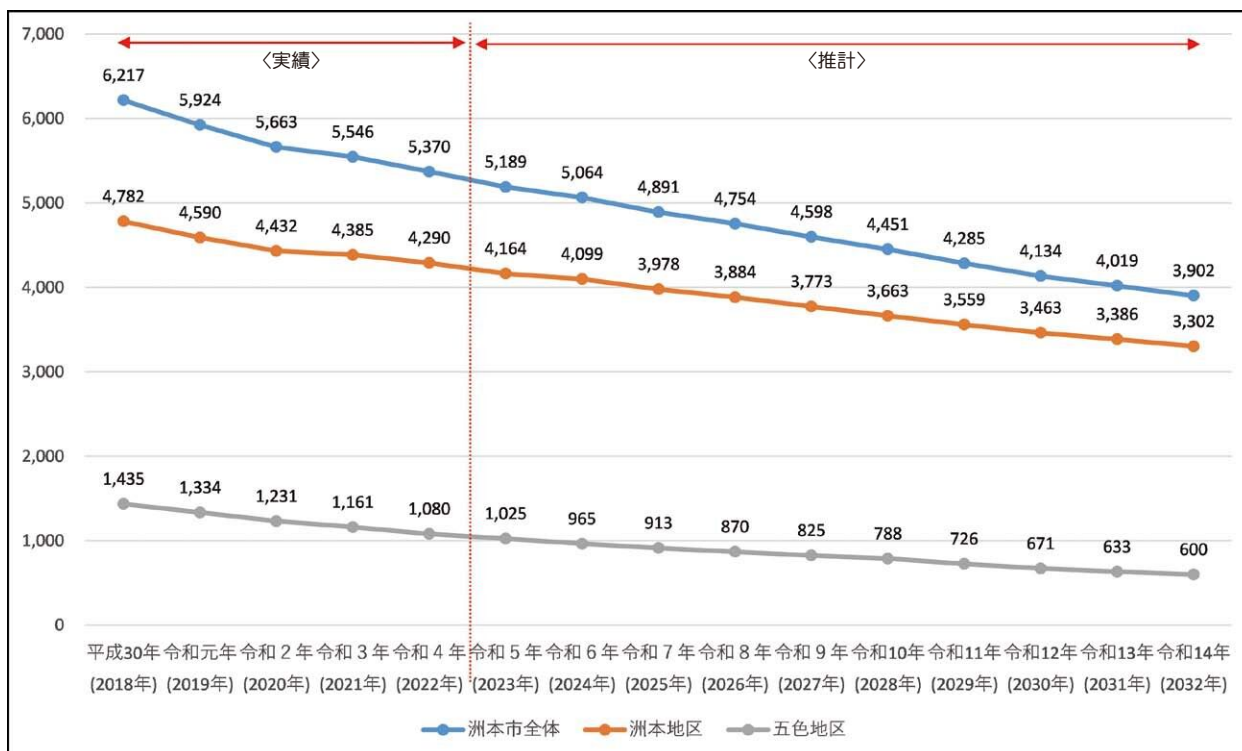
A 【健康福祉部】定員は180人、2歳児以上は2クラス想定なので、基準上は最低でも18人が必要。サポートが必要な子どものための加配や病後児保育も予定しており、また洲本地域も保育士が少ないので、勤務地の異動も考えている。

Q 完成前に入園申し込みがあると思うが、内覧予定は。

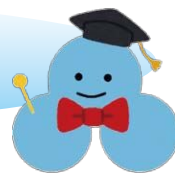
A 【健康福祉部】利用予定者や地域の方にも、内覧会の形でお披露目したい。

(参考)洲本市全体・洲本地区・五色地区の子ども人口(0～17歳)の見通し

(単位:人)



ふるさと納税復帰へ 債務負担行為 7億7,000万円



補正予算の主な事業

市民生活を支援

- ◎住民税非課税世帯に対する物価高騰
重点支援給付金の支給 …………… 2億1,100万円
エネルギー、食料品などの物価高騰の影響を大きく受ける低所得世帯への生活・暮らしの支援
- ◎保育施設などへの一時支援金の支給 …… 219万円
光熱費、食費などの高騰による利用者負担の増加を抑制し、継続的・安定的にサービスを提供できるよう、私立認定こども園及び放課後児童クラブへの一時支援金

産業振興対策

- ◎起業支援事業 …………… 370万円

社会資本対策

- ◎道路維持補修事業 …………… 500万円

災害・防災対策

- ◎令和6年発生農業土木災害復旧費 …… 5,980万円

健康福祉対策

- ◎老人福祉施設入所 …………… 1,664万7,000円
- ◎応急診療運営費 …………… 500万円
X線撮影装置の購入費用

その他

- ◎国・県補助金の
精算還付返納金 …………… 1億1,992万2,000円
各種国・県補助金の過年度事業実績による精算還付返納金
- ◎人件費(正規職員)の精査 …………… 8,670万5,000円
- ◎債務負担行為の追加
ふるさと納税支援業務委託料
高田屋公園管理業務指定管理委託料 など
- ◎特別会計補正予算
- ◎企業会計補正予算

子ども子育て対策

- ◎認定こども園整備事業 …………… 4億1,150万円
- ◎児童措置費 …………… 1,327万5,000円
令和6年10月の児童手当制度改正に伴う支給対象者の拡充などによる追加
- ◎小児科医等開業・運営支援事業 …………… 500万円
新たに開業する小児科への開業支援補助金の追加

議案審査 Q&A

市役所駐車場の指定管理

Q なぜ指定管理にするのか。

A 【総務部】①民間の最新のノウハウの活用②精算機などの機器更新コストの削減③公募で実績のある事業者を選定④維持管理に係る職員の負担軽減が図れるなどの理由である。

Q 今までどおり市役所利用時には減免されるのか。

A 【総務部】窓口などで市役所を利用したことを証明するカードを用意。それを総合案内に持っていくことで、減免に必要なQRコードを交付し、精算時に減免できるようにする予定。



▲市役所駐車場

ふるさと納税支援業務委託料 (債務負担行為)

Q ふるさと納税制度への復帰スケジュールは。

A 【財務部】令和7年1月中に中間事業者を選定するためのプロポーザルを開始。4～5月で産品事業者を募集。7月に総務省に申請し、10月の制度復帰を目指す。

Q 委託料7億7,000万円(令和7年度～9年度)の内訳は。

A 【財務部】事業費の内訳は、令和7年度1億7,500万円、8年度2億4,500万円、9年度3億5,000万円で、梱包費を含む返礼品調達費、返礼品の送料、中間事業者への委託料などである。寄附受け入れ目標額を令和7年度は5億、8年度は7億、9年度は10億とし、目標額の35%を上限として積算した。

債務負担行為とは

将来の支出を約束する行為で、次年度以降に経費の支出を義務付けるような契約を締結する場合に、あらかじめ予算で決めておきます。

小児科医等開業・運営支援事業

Q 支援対象の施設は。
A【健康福祉部】産婦人科と小児科の開業・運営支援で、すでに交付決定している産婦人科が2件あり、今回は小児科が対象。年度の上限が500万円、4年間で最大2,000万円を支給する。

市民交流センターの指定管理

Q 1年のみの期間だが、ビバホールの休館もあり、今後の方向性については。
A【教育委員会】次の指定管理者選定のプロポーザルまでには示したいと考えている。



▲市民交流センター

高田屋嘉兵衛公園の指定管理

Q 指定管理の期間は、なぜ5年となっているのか。
A【産業振興部】長期的な視点の中で運営管理していくことから、これまで5年で設定しており、今回も5年で設定している。

Q 重点道の駅の運営では民間事業者も含めて考えるべきでは。

A【産業振興部】今回は現状の施設の指定管理部分のみである。道の駅については改めて検討していくことになる。



▲高田屋嘉兵衛公園

起業支援事業

Q 件数と支援先は。
A【産業振興部】令和6年度は現時点で25件、総額1,100万円を支援している。飲食関係が多いが多様化しており、自動車販売業や学習塾などもある。

Q 支援後の追跡調査は。
A【産業振興部】支援から3年後の調査では大半が継続しているが、1件のみ家族の都合により廃業し転出している。

討論

●議案第88号●

反対 間森 和生(日本共産党)

処分手数料を引き上げると処理業者の経営に影響するだけでなく、汲み取りや浄化槽の世帯への利用料引き上げに直結する。そこまで十分検討されたとは思えない。

賛成 笹田 守(「志」)

処分手数料引き上げは、受益者負担の適正化を図るための「使用料、手数料の見直し基準」に基づく3年毎の見直しであり、利用しない人との公平性を確保するのは当然と考える。

12月定例市議会 議決結果一覧

賛否の分かれた議案等

件名	議員名	議決結果	近藤昭文	間森和生	濱野隆	久保哲二	高島久美子	中野睦子	清水真一	柳正一	先田ひとみ	原田ひとみ	木元寿夫	小野章二	小松茂	木戸隆一郎	笹田進三	生田昌幸	福島
			昭文	和生	隆	哲二	美子	睦子	真一	正一	ひとみ	ひとみ	寿夫	章二	茂	隆一郎	進三	昌幸	島
議案第88号	廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例制定	原案可決	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第3号	多様な人材の地方議会への参画促進を求める決議	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○

※議長(福本 巧)は評決には加わらない。しかし、賛否同数時のみ表明し、議案の賛否を決定する。○は賛成、×は反対。

全員賛成の議案

件名	
議案第78号	一般会計補正予算(第5号)
議案第79号	国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
議案第80号	令和6年度 堺財産区特別会計補正予算(第1号)
議案第81号	CATV事業特別会計補正予算(第1号)
議案第82号	介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第83号	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第84号	介護サービス事業会計補正予算(第1号)
議案第85号	下水道事業会計補正予算(第1号)
議案第86号	土地取得造成事業会計補正予算(第1号)

件名	
議案第87号	税条例の一部を改正する条例制定
議案第89号	公の施設に係る指定管理者の指定(市役所駐車場)
議案第90号	公の施設に係る指定管理者の指定(高田屋嘉兵衛公園)
議案第91号	公の施設に係る指定管理者の指定(市民交流センター)
議案第92号	令和6年度一般会計補正予算(第6号)
議案第93号	職員の給与に関する条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定

※表記は、正式な名称ではありません。



ふるさと納税！ 制度復帰に道筋を

おの 小 野 章 二 (こころざし「志」)



動画QRコード

ふるさと納税問題

Q ふるさと納税業務のアウトソーシング化の考えは。

A【財務部特命参事】

寄附金受け付け業務や返礼品調達・発送業務など基本的な運営業務は中間事業者に委託することとし、外部の視点を取り入れたチェック体制や業務効率化を図る。

Q ふるさと洲本もっともっと応援事業参加事業者の募集要領の見直しは。

A【財務部特命参事】

拡大解釈や基準が曖昧となる表現は取り除くことを基本とし、参加事業者の遵守事項や誓約書の提出、不正があった際の責任の所在と処分事項を具体的に明記するなど検討している。

地域福祉

Q 社会福祉協議会の位置づけは。

A【健康福祉部長】

ひきこもり支援や成年後見制度の権利擁護支援など、専門性の高い業務や公共施設の管理を委託しており、地域福祉推進の中核的な担い手として位置づけている。

Q 高齢化などでメンバー不足が課題となっているが、ボランティア参加促進のための支援は。

A【健康福祉部長】

市が社会福祉協議会に設置しているボランティアセンターに、ボランティア活動の振興について専門的に取り組むコーディネーターを配置し、研修・相談・需要調整を行うなど、養成に向けた事業を実施している。



なのはチケットを洲本の子育てクーポンに



き 戸 隆 一 郎 (こころざし「志」)



動画QRコード

Q 経済的支援や多様なニーズへの対応のために、現在の子育て応援タクシー利用料金助成事業を拡充し、例えば紙おむつなどの子育て用品の配布などの様々なメニューを用意し、提供するクーポンを発行しては。

A【健康福祉部参事】

クーポンやカタログに記載されている中から希望するおむつやミルクなど子育て用品を選んでもらい、毎月、子育て経験のある方が宅配し、子育て相談や情報提供を行い、定期的に子育て世帯と関わりを持つことで、育児の孤立化と保護者の精神的・経済的負担の軽減を図るための事業を検討してきたが、まだ実施には至っていない。利用者の利便性やニーズに対応できるよう今後も継続して検討していく。

Q 子育てなどの相談しやすい環境づくりや利便性の向上などは。

Q 子育てなどの相談しやすい環境づくりや利便性の向上などは。

A【健康福祉部参事】

洲本市のLINEアカウントでは、子育て支援や母子保健のページから情報を入手でき、リンクを張っているマイナポータルサイトやLoGoフォームでも様々な申請ができるようになっている。さらに、歯科保健相談

の予約やアンケートも行っており、今後もいろいろな機能を追加できればと考えている。

このほか、学校給食への支援や、旧タイムアフタータイム、五色庁舎2階、洲本バスセンターの利活用や、市民広場周辺など中心市街地の今後の方針について質問しました。



▲なのはチケット



動画QRコード

未知なる可能性を求めて自動運転を！

さき だ まもる こころざし
笹 田 守 (「志」)



深日洲本航路

Q 今年度で国からの交付金
が終了となるが、来年度以
降の運航は。

A 【企画情報部長】現状、経費
の 50%を国の支援、残り
の 50%のうち、約 25%を運航
収入、残りを本市と岬町が支援
している。そのため、運航の継
続をめざし、岬町とともに、国
に対して支援をいただけるよう
協議を重ねている。

来年度は、大阪・関西万博な
どにより、インバウンドの増加
が見込まれるため、より多く
の方に利用していただけるよう
取り組んでいきたい。

観光振興

Q 大阪・関西万博におけるイ
ベントなどの計画は。

A 【産業振興部参事】
万博会場において、本市を
代表する伝統芸能のだんじり唄
や高田屋太鼓など、ステージイ
ベントを行う。その他、万博のプ
レイベントとして、花みどりフェ
ア洲本会場など、各種イベント
を実施し、淡路島に来ていただ
くための準備を進めている。

Q 観光振興のための新たな取
り組みは。

A 【産業振興部次長】温泉街

の宿泊施設と観光名所などを
自動運転の電気自動車で結ぶ
計画を検討しており、地域周遊
の促進、地域消費額の拡大な
ど、にぎわいや新たな魅力創出
につながると考えている。

ただし、予算や技術面での課
題も多く、国の支援や地元の理
解が得られた上で、実証実験と
してステップを踏みながら進め
ていく必要がある。



▲市民広場でのイベントの様子



動画QRコード

100条委員会調査報告に基づく適切な処置を

ま もり かず お
間 森 和 生 (日本共産党)



刑事告訴や損害賠償

Q 商品券で購入したパソコン
の件は刑事告訴されたが、
虚偽公文書とおせちの損害賠
償への対応は。

A 【市長】社会的な影響も大
きく、毅然とした対応で進
めていきたい。損害賠償につ
いては、まずは市の損害額を決定
し準備を進めていく。

Q 部長・副市長・市長の責
任についての見解や決断は。

A 【市長】コンプライアンス意
識の欠如、ガバナンス管理
体制の機能不全があった。責任

の所在は行政責任者である私に
ある。検証を進め新たな処分が
必要になれば厳正に対処したい。

不登校・いじめ対応

Q 不登校対策としてのサポ
ートルームや支援員の設置は。

A 【教育長】全中学校と、小学
校3校に設置している。支
援員も全中学校と、小学校3校
に配置している。

Q 不登校児童生徒保護者の
相談機関は。

A 【教育長】本市では、青少年
センター、教育委員会学校

教育課を窓口、また「ぴゅー
ばる」でも相談を行っている。

Q 学校以外でのいじめの相談
機関は。

A 【教育長】学校や教育委員
会のほか、県教委が「ひよ
うごっ子悩み相談センター」を
開設し電話相談を24時間受け
付けている。



▲相談窓口がある青少年センター



市民の選挙 投票所は静かな環境の準備を

きもととしお 木元寿夫 (うづしお)



動画QRコード

市道の維持修繕管理

Q 市民や町内会からの要望に対する優先順位は。

A 【都市整備部長】危険度、緊急性、必要性などを勘案し、順次対応している。

Q 曲田山切石3号支線は6年前に市道認定されている。今も民間の給水管が埋設されているが。

A 【都市整備部長】市道認定については、現地調査や関係部署、事業者と管理区分や補修などの協議を行った上で実施している。

選挙運動に供する貸館

Q 期日前投票の際、五色庁舎3階が個人演説会場として使用され、駐車場が満車で、市民が投票できなかったが。

A 【五色総合事務所長】想定以上の方が参加され、混乱を招いたことで、多くの方にご迷惑をかけた。今後、選挙管理委員会と調整するなど対策する。

Q 市長も五色庁舎に来ていたが、なぜ対応できなかったのか。

A 【市長】私の中で、その想定はなかった。

ふるさと納税

Q 五色ふるさと振興公社の職員アンケートは、公益通報者保護法の違反では。

A 【総務部長】通報とされている事実が確認できないことと、そのアンケートについて、内容を承知していないため、お答えすることができない。



▲五色庁舎

上崎市長は住民説明会で説明責任を果たせ！



くぼてっし 久保哲二 (うづしお)



動画QRコード

Q 元魅力創生課長の退職金について、退職直前の懲戒処分が全く退職金額に反映されず満額支給されたことは疑問だ。また、退職後に更なる不祥事が発覚している。それでもなお退職金の返済を求めないのか。

A 【総務部長】退職時点での状況を踏まえ、条例に基づき退職手当が支給された。規定では在職期間中の行為で禁錮以上の刑に処せられた時は、退職手当の全部又は一部の返納を命ずることができる。

Q 市長はふるさと納税を来年10月復帰に向けて進めると宣言したが、再復帰を行うには、個々の不祥事に対する責任の明確化と住民説明会を開き、市民に説明責任を果たすことが重要である。その点どう考えているのか。

A 【財務部特命参事】市民への住民説明会は現時点では予定していない。市ホームページや市広報紙、淡路島テレビジョンを活用して市民に知らせる。

Q 住民説明会でのアンケート結果と職員に行われたアンケート結果が公表されていない。

なぜ公表しないのか。

A 【財務部特命参事】住民説明会アンケートでのご意見は、誹謗中傷や過激なものが多く公表を見合わせた。職員アンケートは公表を目的としたものではなく、コンプライアンス意識や再発防止策の意見や提案を受けるために実施した。



▲昨年の住民説明会



動画QRコード

人と自然の共生を目指して

たかしま くみこ あおぞら
高 島 久美子 (宙)



Q 広報すもとに掲載された「猫の幸せってニャンだろう」の特集記事掲載の経緯は。

A【企画情報部長】

野良猫の繁殖による近隣トラブルや衛生環境の悪化といった問題は人のモラルにも要因があると言われている。

猫を飼う、猫に餌をあげる、そうした命や自然に関わる行為は、一時の感情によるものであってはならず、将来のことを考え、命の最後まで関わるという責任を負う覚悟が必要ではないか。

人と自然、人と命の関わり方について考えていただくきっかけになればと考え企画した。

Q 江後船溜まり沿いの道路拡幅は。

A【都市整備部長】

市道江後線については、道路幅員も2メートル余りと狭いこともあり、普通車での通行にも慎重にならざるを得ない状況も認識している。

しかし、隣接地の片側は兵庫県が管理する港湾区域、もう一方についても家屋が軒を連ねている状況であり、本市の道路整備計画において、現在のところ道路拡幅をする予定はない。

Q 生ごみ処理機器の利点は。

A【市民生活部長】

生ごみの重量の約8割程度が減量できるほか、臭いを軽減し衛生的に処理ができる、小バエなど虫の発生が抑制される、カラスや猫による被害が少なくなる、肥料として利用できるなどの利点がある。



▲指定資源袋



動画QRコード

高齢者の暮らしを守る施策の充実に努力を

こんどう あき ひみ
近 藤 昭 文 (日本共産党)



高齢者の生活、健康を守る取り組み

Q 「いきいき百歳体操」などのフレイル対策の取り組み状況や参加者からの評価は。

A【健康福祉部長】 83グループが取り組んでおり、日常生活のメリハリがつき、社交の場となっている。週1回会えるのが楽しみ、去年とできることが変わらないのは運動のおかげ。かみかみ体操では、おせが減った、30秒声が出し続けられるなどの声がある。

Q 高齢者移動手段確保事業、独り暮らし老人入浴サービ

ス事業の利用状況、改善要望などは。

A【健康福祉部長】 移動手段は昨年度より対象者の拡大や助成額の拡充を実施、利用者は増えている。入浴サービスは市内の公衆浴場の減少などに伴い、利用者は減少傾向である。要望は出ていない。

農業・畜産振興

Q 新規就農者対策と実績は。

A【産業振興部参事】 新規就農者育成総合対策は2種類あり、経営開始資金は今年度まで3年間で6件、経営発展支

援事業は2件の申請がある。

道路事業の実施、進捗

Q 市道加茂中央線・宇山地区道路改良工事の進捗は。

A【都市整備部長】 同時施工の隣接業者の進入路工事と施工時期の調整を行っており、早期完成に向けて事業を進める。



▲工事中の市道加茂中央線道路改良事業



S BRICK決裁に上崎市長の関与は？

はまのたかし
濱野 隆 (うずしお)



動画QRコード

Q 「請願を採択するな」旨の怪文書に本市職員の関与は。

A 【産業振興部長】 怪文書事案は承知せず、市職員の関与は分からない。

Q S BRICK什器備品類一式の使用貸借契約はあるか。

A 【産業振興部長】 契約書に明記されていない。

Q 旧赤レンガ改修工事（3億3,000万円）決裁に上崎市長の関与は。

A 【産業振興部長】 当時副市長の上崎市長は押印している。



Q 令和4年4月19日、業者から家賃補填など3,250万円要求されたか。

A 【産業振興部長】 確たる情報は持ち合わせていない。

Q 「不正取得PC1台目」は誰がいつどこから幾らで購入したか。

A 【総務部長】 平成29年3月、元課長が事業者から24万7,104円で取得。

Q 市顧問弁護士の書類に「PCと関連商品52万5,880円」「市役所内でB社社員に商品券交付」と明記されているが。

A 【副市長】 パソコン代金45万円のみ支払った。私はそこまで承知していない。

心不全・BNP検査を健診に追加要望



さきたましょういち
先田 正一 (公明党)



動画QRコード

健康福祉施策

Q 心不全・BNP検査を健診に追加できないか。

A 【健康福祉部長】 現在、淡路島3市と県立淡路医療センター及び市医師会とで、心不全・BNP検査については、健診のオプション項目として追加実施の検討をしている。

Q 補聴器の購入支援は。

A 【健康福祉部長】 国に対して難聴高齢者への支援に関する要望をしている。先進地の取り組みを参考に、交付金の活

用で早期の事業化を目指す。

への対応は。

物価高騰対策

Q 本市の支援は。

A 【財務部長】 学校給食や保育所の副食などの物価高騰分の支援、高齢者・障がい者施設に対する食材料費高騰支援などを実施。現在は、プレミアム付デジタル商品券「スモトペイ」を実施している。今後も、実情に即した効果的な物価高騰対策を講じる。

A 【企画情報部長】 元市職員の不適切な事務処理等に関しては、適切な措置を講じた。他の案件については、事実確認を精査し、調査を鋭意進めている。

A 【市長】 今後、検証を進めていく上で新たな処分が必要な場合は、厳正な対応を行う。その上で、ふるさと納税制度復帰へのアプローチを進める。



▲心不全早期発見のBNP血液検査

ふるさと納税問題

Q 100条委員会の調査報告書



動画QRコード

再発防止策の徹底と市民の信頼回復を

はら だ ひとみ (公明党)



Q 温泉利用券の発行、おまけなど、法令を遵守した運用を行うとはどのような再発防止策を講じるのか。

A【財務部特命参事】復帰後、返礼品として市が温泉利用券発行を発行する事、おまけをつける事を禁止。また、市が発送を行っていた返礼品におまけをつけていたことから、市が直接寄附者への返礼品の発送を行わない業務運用を行っている。

Q 参加事業者による返礼品基準違反が発生しないようにするための具体的な対策は。

A【財務部特命参事】ふるさと納税制度や地場産品基準などの遵守事項をご理解いただくことが重要と考え、説明会の開催や個別相談などで説明し、基準違反の発生を抑止していく。

Q ふるさと納税の業務体制や運用、また行政の公正性などの問題に対し、具体的にどのような再発防止策を講じるのか。

A【財務部特命参事】再発防止策として、寄附の受け付け、返礼品の発送など、基本的な業務運営は、民間業者に委託したいと考えている。外部からの視点で、チェック体制の強化

や民間事業者のノウハウを取り入れ、業務の効率化や高度化を図っていく。

Q 外部委託業者の具体的な募集方法、選定方法については。

A【財務部特命参事】公募型プロポーザル方式により、業務遂行上、最も適した中間事業者を選定する。



動画QRコード

中心市街地活性化のためにも空家利活用を

こ まつ しげる おおぞら (宙)



防災施策

Q 8月8日の南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表を受けて、何らかの体制をとったか。

A【総務部長】発表同時刻に災害警戒本部を設置、19時45分に第1回災害警戒本部会議を開催。ホームページ、ケーブルテレビなどを通じて市民へ周知を図った。

Q 消火栓の蓋が長方形のものから円形のものに更新されている。開栓器に互換性が無く、従来のものでは円形の蓋は開かない。ホース格納箱を点

検したが、従来の開栓器しか入っていない。南海トラフ地震で震度7の揺れが予想され、家屋、塀、電柱などが倒壊、複数箇所で大規模火災発生が予想される。非常時に住民自らが初期消火活動をする必要があるが、消火栓の蓋が開けられない。

A【総務部長】更新された消火栓の町内会への周知や、開栓器の対応を今後の検討課題とする。

空家等活用促進特別区域

Q 内町・外町地区を空家等活用促進特別区域として、来年1月に指定告示すると聞く

が、空家の利活用はどのように考えるか。

A【都市整備部参事】空家特区指定後、県補助を受けて空家改修費用の一部を補助する制度を創設する。移住、定住のための住宅、店舗などとして活用する場合の補助を想定している。



一般質問

※一般質問は、本人の意向を尊重して編集しています。



ふるさと納税問題の徹底説明を要望

いく 田 進 三 (無会派)



動画QRコード

Q 100条委員会において、温泉利用券に係るシティプロモーション費の根拠とされた書類が虚偽のものと断定されたが、約12億に相当するシティプロモーションが実際になされたものとの認識に変わりはないか。

A 【企画情報部長】
現時点では洲本温泉利用券の調達費との認識。

Q シティプロモーション費として支払われた約12億円の返還請求をする意図はないか。

A 【企画情報部長】
返礼品の調達費であり、額面相当のサービスをしていただいているため返還請求する意図はない。

Q 前竹内市長、現上崎市長も参加されていた平成29年8月の政策会議において、総務省から指摘された洲本温泉利用券の返礼品割合を同年12月から3割にすると決定されているが、3割にしたか。

A 【企画情報部長】
3割を超え、5割近くの温泉利用券が返礼品として扱われていたという認識は持っている。

Q 政策会議では、総務省の指導にしたがって返礼品割合を3割にすると決定したのに、真面目な幹部職員の方々が実行しなかったことが疑問である。このときに、洲本温泉観光旅館連盟関係者の方と何らかの話し合いはされたか。

A 【企画情報部長】 答弁できるだけの資料を持ち合わせておりませんので、発言は差し控える。



議員研修

11月議員研修

デジタル・トランスフォーメーション (DX) ～中小企業にこそ、デジタル化による業務の効率化を～

洲本税務署 長谷川 幸雄署長

◆11月20日

未来で避けられない労働力人口の減少に伴い、生産性向上が必須であり、人員に余裕のない中小企業こそ、デジタル化による生産性向上が不可欠です。デジタル化による一貫した事務処理が実現すれば、手作業が減り、煩雑な業務から解放され、ミスが減って業務がスピードアップします。また、本来やるべき業務に集中できるため、売り上げのアップ、書類の保存コストの減少などが図れるそうです。

例えば、受発注システムを導入すると、①ファックス受注による印刷や通信費が削減される②商品検索のキーワード検索が可能となり、発注が容易になる③ペーパーレス化で書類の管理コストが削減できる④業務の属人化が解消できる⑤計算作業がシステム上で完結するため、人為的ミスもなくなり管理制度が向上する⑥販売管理システムとBtoB(企業間取引)ECの連携により、多重入力が不要になるなどの効果が期待できます。



地域福祉について

洲本市社会福祉協議会と 意見交換会開催

介護事業所・
障害者福祉事業について



令和6年 11月7日、洲本市総合福祉会館にて社会福祉法人洲本市社会福祉協議会と意見交換会を行いました。



教育民生常任委員会 小野委員長

本日の意見交換会でいただいたご意見を議会活動に生かし、また、市への施策提言に繋げていきたい。



福本議長

さまざまな課題に共通認識を持ち、協力して改善していきたい。

社会福祉協議会 廣地会長

職員が一丸となり地域福祉の推進、充実に取り組んでいます。このような機会をいただき感謝しています。



意見交換

洲本市社会福祉協議会（第4次地域福祉推進計画）、地域福祉をめぐる情勢説明、洲本市社会福祉協議会の現状と課題（事業・お金）について伺いました。

（間森委員）人材不足について、事業を進めていくための現状を伺いたい。

（城田局長）今年度、2名補充させていただいたが、クチコミや紹介で繋ぎ繋ぎやっているのが現状。



城田局長

（原田副委員長）地域福祉は制度化の時代、現在どのような課題が出てきているのか。

（東五色支部長）社協間の格差が出てきている。洲本市は人員が少なく業務を兼務しているため、手薄になっているのが現状。



東五色支部長

（間森委員）8050問題やひきこもりなど、制度の狭間の部分は社協で対応しているのか。

（城田局長）サービスを受けられない人たちがどこにも受け入れられずに家族で抱え込んでしまい、対応しきれないのが現状。



廣地会長

（廣地会長）社協職員の昇給や昇格など待遇を引き上げ、人材を確保したい。

意見交換を通じてさまざまな課題を確認し、共通認識をもつことができました。

コロナ禍により意見交換会が開催できていませんでしたが、地域福祉の充実や課題の共通認識をもつためにも、定期開催の意義と必要性が確認できました。



行政視察

市議会では、議会が閉会中、それぞれの委員会が所管する事業について、先進自治体を視察し、調査しています。調査内容をお知らせします。

総務常任委員会

職員が気持ちよく仕事ができる環境をどう作っていくかが大事！

10月29日：愛知県小牧市

小牧市では、「内部統制・ハラスメントの防止について」を視察。内部統制委員会を作り、評価委員会で評価を行っています。ハラスメントの防止対策は、外部通報窓口を設け、職員アンケートを実施して確認。また、外部講師を招き、研修も行っています。

10月30日：滋賀県米原市

米原市では、「職員倫理・コンプライアンス・公益通報制度について」を視察。倫理規定が制定されており、外部からの電話に「すべて録音されること」を音声ガイドで流し、不当な要求や行きすぎる声を抑制する対応を取っています。



▲米原市での視察

教育民生常任委員会

「未来を支える若者のプレコンセプションケア」で健康意識の標準化！

11月11日：岡山県岡山市

岡山市では、小中学校の統廃合に伴う義務教育学校の設立について視察。少子化による生徒数減少を危惧し、平成30年から地域協議を重ね、4小1中を統合した義務教育学校を令和4年に開校。施設一体型で9年間の学びを繋げ、ICT環境や最先端カリキュラムを導入し、触発し合う教育環境が実現されていました。

11月12日：兵庫県姫路市

姫路市では、プレコンセプションケアについて視察。こどもの未来健康支援センター（みらいえ）は思春期から妊娠、子育て期まで切れ目のない支援が提供され、専門スタッフ常駐による個別相談や交流スペースを完備、総合的な施設として環境が整っていました。また、18歳から30歳未満対象のセミナーも開催されています。



▲こどもの未来健康支援センター（みらいえ）

産業建設常任委員会

「道の駅」の運営、行政も積極的に関わることが重要！

10月29日：岡山県倉敷市

倉敷市では、観光振興に向けた5つの戦略により「稼ぐ力」を備えた魅力的な観光地域の形成を図っています。また、インバウンド施策では、現地旅行会社とのオンライン商談や海外現地（台湾など）での発信など、積極的に実施していました。

10月30日：岡山県笠岡市

道の駅笠岡バイファームでは、市が積極的に道の駅の運営に関わっています。生鮮品は70%以上が市内産品、出荷者の売れ残り野菜をレストランで使用するなどの運営をされています。運営事業者任せにせず、コンセプトの確立など行政も積極的に連携していくことが望ましいと感じました。



▲道の駅 笠岡バイファーム

全国から行政視察に来訪

本市では、全国各地の地方自治体の議会から、行政視察を積極的に受け入れています。

他の自治体と情報交換ができ、本市の取り組みに対して意見をいただけるなど、行政視察は議会活動の向上に役立っています。



▲ウェルネスパーク五色に設置の竹チップボイラーを見学（伊那市）

行政視察の受け入れ状況（令和6年4月～令和6年12月）

月 日	議 会 名	人数(人)	調 査 内 容
R6. 4. 24	青森県むつ市	7	エネルギーパーク洲本
R6. 5. 16	高知県安芸市	9	バイオマスに関する取り組み
R6. 7. 9	北海道旭川市	14	議会基本条例、洲本市議会ハラスメント防止条例
R6. 7. 12	鹿児島県薩摩川内市	4	お帰りなさいプロジェクト
R6. 8. 8	三重県東員町	16	決算事務事業評価
R6. 10. 23	埼玉県行田市	7	次世代エネルギーパーク
R6. 10. 25	長野県伊那市	6	エネルギーパーク洲本
R6. 10. 30	神奈川県小田原市	10	エネルギーパーク洲本
R6. 11. 12	青森県つがる市	7	上堺定住促進住宅及び五色地区宅地分譲
R6. 11. 14	岐阜県山県市	8	移住促進に向けた取り組み
R6. 11. 19	和歌山県九度山町	11	議会ハラスメント防止条例

※人数には議会事務局の随行者などを含んでいます。

もっと

議会の活動を 知るには・・・

本会議を傍聴

本会議・委員会は、簡単な手続きでどなたでも傍聴できます。

本会議の様子を生放送

令和6年3月議会より、㈱淡路島テレビジョンのCATV放送(行政放送122Ch)で本会議を生放送しています。傍聴に来るのが難しい方はぜひご覧ください。

代表質問・一般質問を録画放送

議会の閉会后、㈱淡路島テレビジョンのCATV放送(行政放送122Ch)で、議員の代表質問や一般質問の様子を録画放送しています。放送日時は、議会ホームページにも掲載しています。

YouTubeで代表質問・一般質問を配信

議会だよりの発行にあわせて、各議員の質問動画を配信しています。各議員のQRコードや議会ホームページから動画を視聴できます。動画の配信期間は、定例会の会議録が公開されるまでとなっています。

会議録を公開

議会ホームページで、本会議の会議録を公開しています。

会議録検索システム





新年あいさつ



議長
福本 巧



副議長
福島 昌幸

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまには、輝かしい新年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より、市政の発展と議会運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて、去年は年始から能登半島地震が発生し、8月には日向灘を震源とする宮崎県南部の地震により、初めて南海トラフ地震臨時情報「巨大地震注意」が発令されました。議会としても、市民の皆さまの安心・安全な暮らしの確保を見据えた防災・減災対策の強化と、発災時の迅速かつ適切な防災活動の展開に向けた環境整備の重要性を再認識いたしました。改めて、皆さまにおかれましても、日頃から防災・減災の意識を高め、災害への備えをお願いいたします。

また、本市のふるさと納税問題については、100条委員会を設置し、証人尋問や関係者へ記録の提出を求めるなど、再発防止の観点から調査を行ってまいりました。そして、昨年10月末に調査結果をとりまとめ、市長へ報告書を提出いたしました。執行部においては、議会からの指摘を真摯に受け止め、再発防止と信頼回復に努められることを切に願うものです。

これからも、本市が抱える問題や課題の解決に向け、さまざまな施策を皆さまとともに考え、議会と行政が一体となり、より良い洲本市となるよう努力してまいります。結びに、市民の皆さま方の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

3月定例市議会の予定

- 2月18日(火) 常任委員長会
- 2月21日(金) 議会運営委員会
広報広聴特別委員会
- 2月25日(火) 本会議(第1日)
- 3月7日(金) 本会議(第2日)
- 3月10日(月) 本会議(第3日)
- 3月11日(火) 本会議(第4日)
- 3月12日(水) 予算審査特別委員会
- 3月13日(木) 予算審査特別委員会
- 3月14日(金) 予算審査特別委員会
- 3月17日(月) 常任委員会
- 3月18日(火) 常任委員会
- 3月19日(水) 常任委員会
- 3月21日(金) 予備日
- 3月24日(月) 本会議(第5日)
- 3月25日(火) 本会議(第6日)

※請願の提出を検討されている方は、
議会事務局までお問い合わせください。

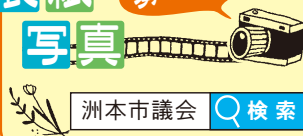
編集後記

◆明けましておめでとうございます。新年を迎え、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。◆今年の干支は「乙巳」。蛇が皮を脱ぎ捨てて生まれ変わるように「再生と繁栄」を象徴しているそうです。新しい年の始まりに相応しい意味を感じます。また、4月からは大阪・関西万博が開催され、世界中から多くの人々が訪れます。新たな出会いと繋がりを生み出す機会となることを期待しています。◆今年も「みんなのぎかい」が市民の皆さまとの架け橋になるように、分かりやすく、読みやすい紙面作りを目指して取り組んでまいります。ぜひ、ご意見やご感想をお寄せください。(原田)

表紙

募集中!!

写真



洲本市議会

検索

市内で撮影された風景、イベントなどの写真で表紙を飾りませんか？
詳しくは市議会ホームページをご覧ください。